

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2018/03/1

第 39 号

退職者連合・政策要求実現院内集会を開催(2/15)

～持続できる社会保障制度の確立と平和への取り組みが重要～

開会中の第 196 通常国会に対応して退職者連合は、2 月 15 日（木）午前 10 時から参議院議員会館において、社会保障制度を柱とした「政策・制度要求実現 2・15 院内集会」を開催し、産別・関連退連、全国の地方退連の会員 300 人を集めた集会が開催され、基幹労連シニアクラブからは 5 名が参加しました。

主催者あいさつの中で人見会長は、「持続できる社会保障制度の確立と平和への取り組みの重要性」を訴えられました。

また、菅井事務局長からは、政策・制度要求実現に向けた政府、政党要請行動や山場での国会傍聴の取り組みなどが提起されました。



最後に「国民生活無視の政策や国会運営が勤労国民、わけても高齢者、社会的弱者の暮らしを不安に陥れ、民主主義・立憲主義・平和主義を形骸化させている。退職者連合は、連合をはじめ目的を共有する幅広い市民勢力と力を合わせ、アベノミクスによる経済最優先の政治から国民生活最優先の政治に転換させる取組みを強めて行く」とのアピールを全員で確認されました。

（詳細は、退職者連合「ふれあい情報」第 274 号を参照下さい）

退職者連合第 3 回幹事会 退職者連合副会長に宮園会長が就任！

1 月 16 日（火）退職者連合第 3 回幹事会において、昨年の総会以来、空席となっていた副会長（民間枠）に基幹労連シニアクラブ宮園会長が副会長に就任することが確認されました。また、長きに亘り幹事を務められました小栗幹事（副会長）は退任され、後任として操谷幹事（事務局長）が就任されました。

シニアクラブ第1回幹事会・幹の会第11回役員会を合同開催！

第196回国会に向けた政策・制度要求(春要求)

幹の会の「基幹労連中央退職者の会」への改組を確認

シニアクラブの第1回幹事会・幹の会第11回役員会を2月27日に合同開催しました。

冒頭、今期より新しく幹事に就任されました、越野幹事(住重労連)より挨拶をいただきました。

シニアクラブ第1回幹事会では、基幹労連第15回中央委員会において確認されたAP18春季取り組みと次期参院選における基幹労連の取り組み(JAM組織内候補予定者田中ひさや氏支援)について説明を受け、参院選について支援要請を受けた。また、退職者連合との連携において、第196回国会に向けた政策・制度要求(春要求)について取り組み内容が説明された。地方ブロック懇談会については、総会で決定した活動計画では、2018年4月～6月頃に開催することとしていたが、次期参議院比例代表選挙支援の関係から6月～8月頃に予定を変更し対応することを確認した。

幹の会第11回役員会では、基幹労連より検討要請を受けた「幹の会の今後の運営について」への対応を審議し、幹の会を「基幹労連中央退職者の会」へと改組していくことを役員会として確認しました。合わせて、改組後の役員体制を刷新していくことも確認し、基幹労連と幹の会三役に人事案の調整を託し、総会前段の役員会における審議を経て総会に諮っていくこととしました。



越野幹事(住重労連)

「幹の会」第6回総会を神戸にて開催(4/15)

基幹労連シニアクラブの構成組織で、基幹労連本部役職員経験者と総合諮問会議経験者による「幹の会」の第6回総会が、4月15日(日)に兵庫県神戸市「グリーンヒルホテル神戸」にて開催されます。

幹の会会員は現在104名です。今総会において幹の会の改組について審議を行い、新たな組織として活動していくことを確認する予定です。これまでの間シニアクラブを支える中心組織を担う位置付けから、県本部退職者の会と同列の位置付けへと見直しする議案となっています。

会員が所属する各構成組織におかれましては、総会の成功に向けて、格別のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

以上